



第32回オリンピック競技大会(2020/東京)選手選考システム
国際スポーツクライミング連盟(IFSC)
スポーツクライミング

A. 競技種目(2)

男子種目(1)	女子種目(1)
複合(ボルダリング、リード、スピード)	複合(ボルダリング、リード、スピード)

B. 割当選手数

1. スポーツクライミング競技総割当選手数

	選考大会割当選手数	開催国割当選手数	三者委員会招待割当選手数	合計
男子	18	1	1	20
女子	18	1	1	20
合計	36	2	2	40

2. 各国内オリンピック委員会(NOC)最大選手数

	各NOC割当選手数	種目別割当選手数
男子	2	各種目2名
女子	2	各種目2名
合計	4	

3. 出場枠の配分方法

出場枠は、名指しで、選手個人に配分される。

C. 選手適格性

全ての選手は、規則41(競技者の国籍)及び規則43(世界アンチ・ドーピング規程と試合の不正操作防止に関するオリンピック・ムーブメント規程)を含み、なおこれに限定されることなく、現行のオリンピック憲章の全条項を遵守しなくてはならない。オリンピック憲章に従う選手のみが第32回オリンピック競技大会(2020/東京)に出場できるものとする。

国際競技連盟追加適格性基準

第32回オリンピック競技大会(2020/東京)に出場する資格を得るためには、三者委員会招待割当、または開催国割当を授与された選手を含み、全ての選手は以下の条件を満たさなくてはならない。

- ・2020年7月6日を最終登録締切日とするオリンピック開催年度有効のIFSC発行国際ライセンスを所有すること
- ・オリンピック開催年度にIFSC主催の大会に如何なる理由であれ出場を禁止されたことがないこと
- ・次項の“D. 出場枠選考手順”において言及される大会のうちの少なくとも一つへの出場歴を有すること

D. 出場枠選考手順

選考大会割当

以下、選考の対象となる大会は選考順に記されている。

男子及び女子

出場枠数	選考大会
7	<p><u>D.1. 2019年IFSC複合世界選手権大会(日本、八王子市、8月20日～8月21日)</u></p> <p>当世界選手権大会男女各上位7名の選手にそれぞれ出場枠1が配分される。ただし各NOCに男女別に割当てられた選手数を尊重しなくてはならない。</p>
6	<p><u>D.2. 2019年オリンピック予選大会(フランス、トゥールーズ市、11月28日～12月1日)</u></p> <p>上記D.1.で選ばれた選手を除外したIFSCオーバーオール・ワールドカップ・ランキング男女各上位20名はオリンピック予選大会に出場する資格を有する。</p> <p>当予選大会成績男女各上位6名の選手にそれぞれ出場枠1が配分される。ただし各NOCに男女別に割当てられた選手数を尊重しなくてはならない。</p>
5	<p><u>D.3. 2020年IFSC複合大陸別選手権大会</u></p> <p>当複合大陸別選手権大会男女各優勝者にそれぞれ出場枠1が配分される。ただし各NOCに男女別に割当てられた選手数を尊重しなくてはならない。IFSC公認複合大陸別選手権大会は下記のように開催される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アフリカ大会、2020年5月1日～3日、南アフリカ共和国、ヨハネスブルク市 ・アジア大会、2020年4月27日～5月3日、日本、盛岡市(日程変更) ・ヨーロッパ大会、2020年4月16日～18日、ロシア、モスクワ市 ・パンアメリカン大会、2020年2月27日～3月1日、米国、ロサンゼルス市 ・オセアニア大会、2020年4月18日～19日、オーストラリア、シドニー市 <p>大陸別複合大会での優勝者が、上記D.1.またはD.2.で既に出場枠を獲得した選手であった場合には、未だ出場枠を有しない同大会次位の選手に与えられる。</p>

開催国割当

開催国には男女各出場枠1が保証される。ただし出場枠を得る選手は、“C. 選手適格性”にて定められる要件を満たし、且つ“D. 出場枠選考手順”にて言及される大会のうちの少なくとも一つには出場歴を有しなければならない。

三者委員会招待割当

第32回オリンピック競技大会(2020/東京)においては、資格を持つNOC全体に対し、三者委員会招待割当男女各1が配分される。

選ばれた選手は、要求される技術レベルを備え、且つ“C. 選手適格性”にて定められる要件を満たさなければならない。また、前記のIFSC複合世界選手権大会への出場歴を有しなくてはならない。

国際オリンピック委員会は、資格を持つ全てのNOCに、三者委員会招待割当の要請を求める。日程は未定。三者委員会は、関係競技の選考期間終了後に招待割当の配分を関係NOCに書面にて通知する。日程は未定。

三者委員会招待割当の詳細情報は、「第32回東京オリンピック競技大会 -オリンピック競技大会三者委員会招待割当 - 配分手順と規則」に含まれる。

E. 出場枠の確認過程

IFSCは各大会の成績を以下のように公表する。

- ・複合世界選手権大会、大会終了後2日以内にIFSCウェブサイト上にて
- ・オリンピック予選大会、大会終了後2日以内にIFSCウェブサイト上にて
- ・複合大陸別選手権大会、大会終了後2日以内にIFSCウェブサイト上にて

IFSCは各大会終了後5日以内に関係NOCに対し、成績、ランキング、獲得した出場枠を書面にて正式に通知する。

当該NOCは、IFSCに対し2週間以内に、“G. 出場枠確定までの日程”で定められているように、授与された出場枠使用の意思を確認しなくてはならない。

F. 未使用出場枠の再配分

未使用選考大会出場枠の再配分

配分された出場枠の使用が出場枠使用確認期限内にNOCにより確認されない、あるいはNOCにより当該出場枠の使用が辞退された場合、当該出場枠が発生した大会において次位の成績を収め、未だいかなる出場枠も有していない選手に再配分される。ただし各NOCに男女別に割当てられた選手数を尊重しなくてはならない。

未使用開催国割当出場枠の再配分

開催国が開催国枠を使用しない場合、開催国枠は2019年IFSC複合世界選手権大会(東京、八王子)で、未だいかなる出場枠も有していない選手中、最上位の成績を収めた者に再配分される。ただし各NOCに男女別に割当てられた選手数を尊重しなくてはならない。

未使用三者委員会招待割当出場枠の再配分

もし三者委員会が、三者委員会招待割当を配分できない場合は、2019年IFSC複合世界選手権大会(東京、八王子)で未だ出場枠を有していない選手中、最上位の成績を収めた者に再配分される。ただしNOC毎に男女別に割当てられた選手数を尊重しなくてはならない。

G. 出場枠確定までの日程

日付	摘要
2019年8月20日～21日	2019年IFSC複合世界選手権大会(以下、WCHと呼ぶ)-日本、八王子市-
WCH終了後5日以内	IFSCによる各NOCへの書面での獲得出場枠通知
WCH終了2週間後	各NOCによるIFSCへの出場枠使用の意思確認
前段階終了後5日以内	IFSCによる全ての未使用出場枠の再配分
2019年11月28日～12月1日	2019年オリンピック予選大会(以下、OQEと呼ぶ)-フランス、トゥールーズ市-
OQE終了後5日以内	IFSCによる各NOCへの書面での獲得出場枠通知
OQE終了2週間後	各NOCによるIFSCへの出場枠使用の意思確認
前段階終了後5日以内	IFSCによる全ての未使用出場枠の再配分
2020年2月～5月	2020年IFSC複合大陸別選手権大会(以下、CCHと呼ぶ) <ul style="list-style-type: none"> ・アフリカ大会、2020年5月1日～3日、南アフリカ共和国、ヨハネスブルク市 ・アジア大会、2020年4月27日～5月3日、日本、盛岡市(日程変更) ・ヨーロッパ大会、2020年4月16日～18日、ロシア、モスクワ市 ・パンアメリカン大会、2020年2月27日～3月1日、米国、ロサンゼルス市 ・オセアニア大会、2020年4月18日～19日、オーストラリア、シドニー市
CCH終了後5日以内	IFSCによる各NOCへの書面での獲得出場枠通知
CCH終了2週間後	各NOCによるIFSCへの出場枠使用の意思確認
前段階終了後5日以内	IFSCによる全ての未使用出場枠の再配分
(最終受付日、後日記入)	各NOCによる三者委員会への三者委員会招待割当出場枠を求める要請書提出期限
(通知日、後日記入)	IFSCによる各NOC及び国内競技連盟への出場枠通知
(確認日、後日記入)	各NOCによるIFSCへの出場枠使用の意思確認
(確認日、後日記入)	三者委員会による各NOCへの三者委員会招待割当出場枠配分書面確認
(再配分日、後日記入)	IFSCによる全ての未使用出場枠の再配分
2020年7月6日	第32回オリンピック競技大会(2020/東京), スポーツエントリー期限
2020年7月24日～8月9日	第32回オリンピック競技大会(2020/東京)